



<b>東京部会 (第 58 回)</b>	
日 時:	2013 年 5 月 28 日 (木) 19:00-21 : 15
場 所:	日本大学経済学部本部館中 2 階会議室
参加者:	篠原(同志社大)、猪瀬(日体大)、加藤(日大)、小巻(日大)、新井(小石川中等教育)、大倉(松戸向陽高)、杉田(千葉西高)、高橋(桜修館中等教育)、宮崎(国際高校)、大川(川口市立仲町中)、鈴木(日本経済教育センター)、榊原(東証)、石山(東証) [順不同]
<p><b>【内容要旨】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>今後の活動予定の確認:札幌におけるワークショップ(9月14日(土))</li> <li>新井先生より配布された『東京部会レポート』に基づき、新井・石山のお二方を中心に夏休み経済教室の情宣活動を確認した。</li> <li>夏の経済教室において「経済の授業をエコノミストと作る」をご担当になる先生方からの提案とディスカッション。いずれのテーマも、今後の授業で教材に対する反応を確認し、その結果も含め夏休み経済教室で報告することも考えてもよいという意見が出された。 杉田先生:テーマは世代間格差, 政治参加を軸とした社会保障。 宮崎先生:テーマは社会保障。「社会保障の教育推進に関する検討会PTに参加して」が配布され, 検討会の議論が紹介された。 高橋先生:需要曲線・供給曲線とその考え方。授業で必須となっている二つの曲線をあらためて取り上げ, 考え方を整理する。</li> <li>河原和之先生が作成された「ねた・ゲーム・討論を通じて思考力・判断力を培う経済の授業」が配布され, 篠原先生から内容が紹介された。</li> <li>新井先生より政治経済の新しい教科書の内容の一部が紹介され, 希少性, 機会費用, 選択などに紙幅が割かれるようになったという指摘があった。</li> <li>石山氏より, 夏の経済教室の配布原稿の締め切りが7月19日であることを確認。</li> </ol>	
<p>次回開催予定: 6月26日(水)19:00~21:00。場所は日本大学経済学部。議題は、夏の経済教室の内容の詰め、参加者からの活動報告、その他。</p>	